

# 陣痛促進剤被害 ～半世紀を超えて続く薬害～

## ミニシアター&被害者が語るトークセッション

日時：2015年12月19日(土)午後 13:15 ~ 16:00

場所：大阪人権博物館(リバティおおさか) 会議室  
JR「芦原橋駅」下車、南へ600m。JR「今宮駅」下車、西へ800m。南海「木津川駅」下車、東へ300m。

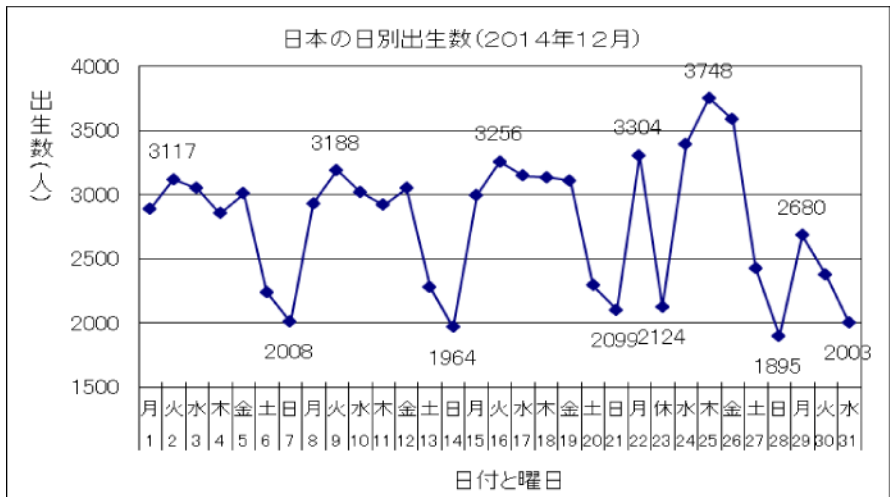
### <第1部>いつまで続くのか続発する陣痛促進剤被害

- ★ミニシアター「赤ちゃんは日曜日に生まれたい!?」(四半世紀以上前のNHK番組)
- ★被害の会創設から現在までに報告された「被害症例の全容」と「最近の被害症例の傾向」  
出元明美さん(陣痛促進剤による被害を考える会代表、PMDA外部委員)
- ★陣痛促進剤被害はなぜ薬害なのか、陣痛促進剤被害はなぜ止めることができないのか。  
勝村久司さん(被害の会世話人、産科医療補償制度再発防止委員会委員)

### <第2部>被害者が語る陣痛促進剤被害の悲惨な実情

青木 恵さん  
勝村 理栄さん  
出元 明美さん  
的場 朋子さん  
八内 真理子さん  
山下 睦子さん  
若林 真奈美さん  
他

参加者の皆様と共に、質疑応答や意見交換を交えながら進行していきます。



参加費は入館料のみ(大人500円、高大生・65歳以上300円、障害者・介助者無料)  
当日、博物館は13時~17時開館。企画展「薬害を語り継ぐ」図録無料配布。

主催：「全国薬害被害者団体連絡協議会(薬被連)」  
(URL) <http://homepage1.nifty.com/hkr/yakugai/> (tel) 090-8529-7016  
後援：「厚生労働省」「文部科学省」「日本薬剤師会」「大阪府薬剤師会」他